

# 京都ものづくり若手リーダー育成塾

未曾有の不況の中、打開策として新分野への進出や自社の技術の強みを活かした新しい製品開発をお考えではありませんか。

当センターでは、このような新しい領域を切り開いていく役割を担う人材を若手のリーダーと考え、平成19年度から若手リーダー候補を対象とした育成塾を開催しています。この塾では、チームとしての製品開発に必要なリーダーの知識とプロジェクトの遂行に必要なリーダーシップを身につける「プロジェクト・マネジメント」、顧客・市場のニーズから独自の開発テーマを導き出し、様々な発想法で全く新しい商品イメージを創造する「企画・発想」、企業が「環境・エネルギー分野」や「ライフサイエンス・ウエルネス分野」等の新しい分野に参入するための「新分野製品開発」の3つのテーマについてグループワーク形式で学び、他社の若手社員や中小企業技術センター職員等との交流を図り、新たな人脈づくりにも活用していただきたいと考えています。

## 平成23年度の取組概要

平成23年度は、14社20名の塾生が集い、新たに「学び」と「挑戦」を行いました。また、見学会や交流会で、塾生同士の連携も生まれつつあります。

### プロジェクト・マネジメント

#### ◇プロジェクト・マネジメントとは

チームとは何か。チームでプロジェクトを遂行するメリットは何かなど、演習を通じて体験しました。具体的には、チームにおいてPDCAサイクルを展開するためにリーダーはどのような役割を担うべきかについて学習しました。



#### 【卒業生のコメント】

知っている事と出来る事は全然違うことが理解できました。また、チームワークの大切さを知る事ができました。(ソフトウェア開発業 Aさん)



〈グループで話し合い、コミュニケーションスキルを高める〉

### 企画・発想

#### ◇商品開発プログラム

商品を取り巻く3要素「ヒト・モノ・バ」を軸に、①顧客を意識した仮説をつくる ②自社が勝てる独自のテーマをつくる ③顧客が喜ぶ(欲しくなる)要素をつくる ④デザイン、設計を考えるの4つのステップでアイデアを絞り込む方法を学びました。

#### 【卒業生のコメント】

アイデアを「かたち」にするという経験ができたことに感動しています。自社製品の開発に応用したいと思います。(精密機械製造業 Bさん)



〈グループで、開発アイデアをまとめ、リーダーとして発表する〉

### 新分野製品開発

#### ◇研究施設見学・交流会

「環境・エネルギー分野」や「ライフサイエンス・ウエルネス分野」にかかる研究施設の見学を行い、研究者との交流を行いました。

#### ◇製品分析・開発演習

商品開発プログラムを応用し、実践的な課題による製品分析、開発演習を行いました。

#### 【卒業生のコメント】

先進的な研究施設を見学できて勉強になりました。また、他の企業の技術リーダーたちと交流できたことは貴重な経験でした。(電子部品製造業 Cさん)



〈植物工場関係の研究施設を見学する〉

## 平成24年度の年度の受講生募集

申込等詳細は、<http://www.mtc.pref.kyoto.lg.jp/rea/sem/waka> をご覧くださいか、下記まで問い合わせください。

【お問い合わせ先】

京都府中小企業技術センター  
京都ものづくり若手リーダー育成塾事務局

TEL:075-315-9506 FAX:075-315-9497

E-mail: waka-juku@mtc.pref.kyoto.lg.jp